

令和元年度

那須烏山市水道事業会計決算書

## 目 次

### I 決算書類

1 決算報告書 .....	1
2 損益計算書 .....	5
3 剰余金計算書 .....	6
4 剰余金処分計算書(案) .....	7
5 貸借対照表 .....	8

### II 決算附属書類

1 事業報告書	
(1) 概況 .....	12
(2) 工事 .....	14
(3) 業務 .....	15
(4) 会計 .....	16
2 キャッシュ・フロー計算書 .....	17
3 収益費用明細書 .....	18
4 固定資産明細書 .....	22
5 企業債明細書 .....	24

令和元年度 那須烏山市

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地 方 公 営 企 業 法 第 24 条 第 3 項 の 規 定 に よ る 支 出 額 に 係 る 財 源 充 当 額
第1款 水道事業収益	621,753,000	14,990,000	0
第1項 営業収益	582,537,000	△ 3,644,000	0
第2項 営業外収益	39,213,000	18,530,000	0
第3項 特別利益	3,000	104,000	0

支 出

区 分	予 算 額					
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地 方 公 営 企 業 法 第 24 条 第 3 項 の 規 定 に よ る 支 出 額	小 計
第1款 水道事業費用	539,145,000	53,369,000	0	0	0	592,514,000
第1項 営業費用	459,279,000	26,378,000	0	0	0	485,657,000
第2項 営業外費用	78,865,000	0	0	0	0	78,865,000
第3項 特別損失	1,000	26,991,000	0	0	0	26,992,000
第4項 予備費	1,000,000	0	0	0	0	1,000,000

# 水道事業決算報告書

(単位：円)

合計	決算額	予算額に比べて決算額の増減	備考
636,743,000	638,939,922	2,196,922	うち仮受消費税及び地方消費税 45,745,505
578,893,000	577,217,772	△ 1,675,228	うち仮受消費税及び地方消費税 45,735,906
57,743,000	61,455,798	3,712,798	うち仮受消費税及び地方消費税 9,599
107,000	266,352	159,352	

(単位：円)

地方公営企業法第26条第2項に定める額	公営企業法第26条第2項に定める額	決算額	公営企業法第26条第2項に定める額	不 用 額	備考
0	592,514,000	534,514,923	0	57,999,077	うち仮払消費税及び地方消費税 11,743,805 ・消費税及び地方消費税確定納税額 26,716,800
0	485,657,000	432,713,673	0	52,943,327	うち仮払消費税及び地方消費税 9,465,667
0	78,865,000	75,641,949	0	3,223,051	うち仮払消費税及び地方消費税 1,562 ・消費税及び地方消費税確定納税額 26,716,800
0	26,992,000	26,159,301	0	832,699	うち仮払消費税及び地方消費税 2,276,576
0	1,000,000	0	0	1,000,000	

## (2) 資本的収入及び支出

## 収 入

区 分	予 算 額			地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額	継続費 繰越額 に係る 財源 充当額
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	小 計		
第1款 資本的収入	45,938,000	2,731,000	48,669,000	0	0
第1項 企業債	0	0	0	0	0
第2項 出資金	41,822,000	0	41,822,000	0	0
第3項 負担金	4,116,000	2,731,000	6,847,000	0	0

## 支 出

区 分	予 算 額					小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費 繰越額
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額				
第1款 資本的支出	333,431,000	39,089,000	0	0	372,520,000	0	0	
第1項 建設改良費	106,085,000	39,089,000	0	0	145,174,000	0	0	
第2項 企業債償還金	226,346,000	0	0	0	226,346,000	0	0	
第3項 他会計出資金 返 還 金	0	0	0	0	0	0	0	
第4項 予備費	1,000,000	0	0	0	1,000,000	0	0	

資本的収入額が資本的支出額に不足する額287,414,345円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整当年度分損益勘定留保資金27,168,321円で補てんしました。

たな卸資産購入限度額の執行額は、2,415,110円でした。(うち仮払消費税及び地方消費税182,510円)

## 建設改良費内訳

区 分	決 算 額	摘 要
1 上水道整備費	104,817,600	主な事業は、中山・大沢・野上地内における配水管布設替工事です。
2 固定資産購入費	508,950	支出内容は、マーカ専用探知機購入及び量水器新規取付費(51個)です。
3 災害復旧費	6,974,000	支出内容は、災害復旧工事設計業務委託料です。
合 計	112,300,550	

(単位：円)

合 計	決 算 額	予 算 に 比 べ 決 算 額 の 増 減		備 考
48,669,000	51,231,424	2,562,424		うち仮受消費税及び地方消費税 457,060
0	0	0		
41,822,000	41,822,964	964		・簡易水道分元金償還金に係る繰入金 内訳 南那須地区・・・21,680,806 七合・平野地区・・・8,184,912 境地区・・・11,957,246
6,847,000	9,408,460	2,561,460		・加入金 5,597,060 上記のうち仮受消費税及び地方消費税 457,060 ・消火栓設置工事負担金 3,811,400 (地下式消火栓5基分)

(単位：円)

合 計	決 算 額	翌年度繰越額			不 用 額	備 考
		地方公営 企業法第 26条の規 定による 繰越額	継 続 費 通 次 繰 越 額	合 計		
372,520,000	338,645,769	10,590,000	0	10,590,000	23,284,231	うち仮払消費税及び地方消費税 9,958,472
145,174,000	112,300,550	10,590,000	0	10,590,000	22,283,450	うち仮払消費税及び地方消費税 9,958,472
226,346,000	226,345,219	0	0	0	781	
0	0	0	0	0	0	
1,000,000	0	0	0	0	1,000,000	

7,163,353円、過年度分損益勘定留保資金253,082,671円及び


# 令和元年度 那須烏山市水道事業損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位：円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	526,437,226		
(2) 受託工事収益	0		
(3) その他の営業収益	5,044,640	531,481,866	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	59,705,819		
(2) 配水及び給水費	34,739,510		
(3) 受託工事費	0		
(4) 総係費	74,753,116		
(5) 減価償却費	252,227,894		
(6) 資産減耗費	1,821,667		
(7) その他営業費用	0	423,248,006	
営業利益			108,233,860
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	232,123		
(2) 他会計補助金	5,436,432		
(3) 長期前受金戻入	52,357,273		
(4) 雑収益	3,466,478	61,492,306	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	48,904,041		
(2) 雑支出	126,616	49,030,657	12,461,649
経常利益			120,695,509
5 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	158,869		
(2) その他特別利益	107,483	266,352	
6 特別損失			
(1) 災害による損失		23,882,725	△23,616,373
当年度純利益			97,079,136
前年度繰越利益剰余金			460,659,717
その他未処分利益剰余金変動額			0
当年度未処分利益剰余金			557,738,853

令和元年度那須烏山市水道事業剰余金計算書  
(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位：円)

	資本金	剰余金										資本合計
		資本剰余金					利益剰余金					
		再評価 積立金	受増財産 評価額	寄付金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計	減債 積立金	利益 積立金	建設改良 積立金	未処分利益 剰余金	利益剰余金 合計	
前年度末残高	2,093,067,210	0	171,600	0	0	171,600	0	0	0	490,659,717	490,659,717	2,583,898,527
前年度処分類	0	0	0	0	0	0	30,000,000	0	0	△ 30,000,000	0	0
議会の議決による 処分類	0	0	0	0	0	0	30,000,000	0	0	△ 30,000,000	0	0
減債積立金の 積立て	0	0	0	0	0	0	10,000,000	0	0	△ 10,000,000	0	0
建設改良積 立金の積立 て	0	0	0	0	0	0	20,000,000	0	0	△ 20,000,000	0	0
条例による処分類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減債積立金の 積立て	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建設改良積 立金の積立 て	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
処分後残高	2,093,067,210	0	171,600	0	0	171,600	30,000,000	0	0	(繰越利益剰余金) 460,659,717	490,659,717	2,583,898,527
当年度変動額	358,010,343	0	0	0	0	0	0	0	0	97,079,136	97,079,136	455,089,479
簡易水道事業の統 合	318,178,948	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	318,178,948
一般会計出資金の 受入れ	41,822,964	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	41,822,964
減債積立金取崩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定収入に係る仕 入控除税額の調整	△ 1,991,569	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 1,991,569
当年度純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	97,079,136	97,079,136	97,079,136
当年度末残高	2,451,077,553	0	171,600	0	0	171,600	30,000,000	0	0	(当年度未処分利益剰 剰余金) 557,738,853	587,738,853	3,038,988,006



令和元年度 那須烏山市水道事業剰余金処分計算書（案）

（単位：円）

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	2,451,077,553	171,600	557,738,853
議会の議決による処分類	0	0	△ 60,000,000
減債積立金の積立て	0	0	△ 10,000,000
利益積立金の積立て	0	0	0
建設改良積立金の積立て	0	0	△ 50,000,000
条例による処分類	0	0	0
処分後残高	2,451,077,553	171,600	(繰越利益剰余金) 497,738,853

# 令和元年度 那須烏山市水道事業 貸借対照表

(令和 2 年 3 月 31 日)

(単位：円)

## 資 産 の 部

### 1 固定資産

#### (1) 有形固定資産

イ	土地		90,479,565	
ロ	建物	613,274,344		
	減価償却累計額	<u>△ 368,652,715</u>	244,621,629	
ハ	構築物	9,457,285,720		
	減価償却累計額	<u>△ 5,266,418,582</u>	4,190,867,138	
ニ	機械及び装置	2,246,354,246		
	減価償却累計額	<u>△ 1,932,594,511</u>	313,759,735	
ホ	車両及び運搬具	1,249,522		
	減価償却累計額	<u>△ 1,187,046</u>	62,476	
ヘ	工具器具及び備品	5,918,282		
	減価償却累計額	<u>△ 4,170,648</u>	1,747,634	
ト	建設仮勘定		<u>23,212,728</u>	
	有形固定資産合計			4,864,750,905

#### (2) 無形固定資産

イ	電話加入権		<u>165,026</u>	
	無形固定資産合計			<u>165,026</u>

#### 固定資産合計

4,864,915,931

### 2 流動資産

#### (1) 現金預金

1,074,501,718

#### (2) 未収金

イ	営業未収金		8,182,422	
ロ	営業外未収金		0	
	貸倒引当金	<u>△ 361,393</u>	7,821,029	

#### (3) 貯蔵品

539,910

#### (4) 前払費用

277,935

#### (5) その他流動資産

1,300,000

#### 流動資産合計

1,084,440,592

### 3 繰延資産

#### 資産合計

0

5,949,356,523

負 債 の 部

4 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に充てる ための企業債	<u>1,826,151,758</u>		
企業債合計		<u>1,826,151,758</u>	
固定負債合計			1,826,151,758

5 流動負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に充てる ための企業債	<u>219,627,257</u>		
企業債合計		219,627,257	

(2) 未払金

イ 営業未払金	14,861,169		
ロ 営業外未払金	<u>24,289,500</u>	39,150,669	

(3) 引当金

イ 賞与引当金	<u>3,983,700</u>		
引当金合計		3,983,700	

(4) その他流動負債

流動負債合計		<u>5,539,291</u>	
--------	--	------------------	--

6 繰延収益

長期前受金		2,009,092,210	
長期前受金収益化累計額		<u>△ 1,193,176,368</u>	
繰延収益合計			<u>815,915,842</u>
負債合計			<u><u>2,910,368,517</u></u>

資 本 の 部

7 資本金

(1) 自己資本金

イ 引継資本金		1,193,374,448	
ロ 繰入資本金		763,025,715	
ハ 固有資本金		464,677,390	
ニ 組入資本金		<u>30,000,000</u>	
資本金合計			2,451,077,553

8 剰余金

(1) 資本剰余金

イ 受贈財産評価額	<u>171,600</u>	171,600	
-----------	----------------	---------	--

(2) 利益剰余金

イ 減債積立金	10,000,000		
ロ 建設改良積立金	20,000,000		
ハ 当年度未処分利益剰余金	<u>557,738,853</u>		
利益剰余金合計		<u>587,738,853</u>	

剰余金合計		<u>587,910,453</u>	
資本合計			<u><u>3,038,988,006</u></u>
負債資本合計			<u><u>5,949,356,523</u></u>

## 注 記

### I. 重要な会計方針

#### 1 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ・貯蔵品 先入先出法による原価法

#### 2 固定資産の減価償却の方法（リース資産を除く。）

##### (1) 有形固定資産

- ・減価償却の方法 定額法による。

- ・主な耐用年数

建物	38年
構築物	25年～60年
機械及び装置	10年～20年
車両運搬具	4年～5年
工具、器具及び備品	5年

#### 3 引当金の計上方法

##### (1) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。（期末勤勉手当に係る共済費を含む。）

##### (2) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実質率により、破産更生債権等についてはその全額を、回収不能見込額として計上している。

##### (3) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、退職事務組合に加入し負担金として対応しており、将来的に追加負担が見込まれないため計上しない。ただし、追加的に引当の必要が生じると見込まれる場合には、状況に応じ計上することとする。

#### 4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

### II. 貸借対照表等関連

#### 1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は169,835,045円である。（南那須地区54,314,968円、七合地区53,211,509円、平野地区14,847,354円、境地区47,461,214円）

#### 2 リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

#### 未経過リース料

・ 公営企業会計システム	2,545,056 円
・ 上下水道料金システム	13,649,472 円
・ 公用車（3台）	
車番 宇都宮 480 せ 1920	1,136,151 円
車番 宇都宮 480 こ 6164	12,945 円
車番 宇都宮 480 さ 2689	237,249 円

### 3 引当金の取崩し

#### (1) 賞与引当金の取崩し

令和元年度において期末勤勉手当の支給及び共済費を支出するため、賞与引当金 3,937,364 円を取り崩した。

#### (2) 貸倒引当金の取崩し

令和元年度において不納欠損による損失のため、貸倒引当金 646,239 円を取り崩した。

### Ⅲ. その他の注記

#### 新会計基準移行に係る経過措置

##### 1 みなし償却制度の廃止に伴う経過措置

平成 26 年 3 月 31 日における償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、平成 26 年 3 月 31 日以前に取得又は改良した資産で、取得又は改良した資産と補助金等との対応関係を個別的に把握できる資産を除いたすべての資産（ただし、補助金等を充てずに取得又は改良したことが明らかな資産は除く。）を対象とした按分等の方法を用いて合理的に整理している。